

兵庫県保険医協会北阪神支部

—新春政策研究会のご案内—



医療・介護総合法とこれからの医療

講師 協会副理事長・政策部

西山 裕康 先生

日時 1月31日(土) 17:00 ~ 18:20

会場 明月記 (宝塚市雲雀丘山手 2-10-11 / TEL 072-757-3411、送迎あり)

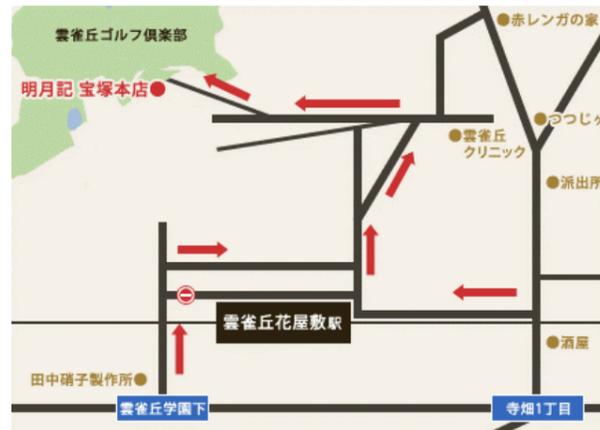
懇親会 18:30 ~ (於・同上 参加費:5000円+お飲み物代)

2012年の民主党・自民党・公明党の3党合意に基づき、社会保障制度改革推進法が成立しました。これに基づいた「社会保障制度改革国民会議」報告書を受け、自民党はプログラム法を強引に可決し、これらでは社会保障の考え方は「自助・自立」を強調する方向に変質しています。

2013年6月には、医療法・介護法などを一括して改悪する「医療・介護総合法」が強行採決されました。この法律では、病床機能の報告制度や地域医療ビジョンの策定、要支援者の介護保険外しや介護保険利用者負担の引き上げなど、さまざまな改悪が盛り込まれています。

社会保障・医療のあり方が変えられようとしています。医療はこれからどうなっていくのか、協会副理事長の西山裕康先生にお話いただけます。

あたたかい鍋を囲みながらのざっくばらんな会ですので、お気軽にご参加ください。



※阪急雲雀丘花屋敷駅から無料送迎バス5分

※お問い合わせは、北阪神支部担当事務局 (Tel 078-393-1807) 小西・小川・横山まで

(切り取らずに返信ください) 【 F A X 返信 】 078-393-1802

■北阪神支部・新春政策研究会に

・出席します () 名 ※人数をお知らせください
※お申し込みいただいた方には詳しい地図をお送りします

地区 _____

お名前 _____

医療機関名 _____

兵庫県保険医協会

北阪神支部 ニュース

2015年 1月25日号 No. 244
発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部 支部長 中井通治
〒650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31 神戸フコク生命海岸ビル5階
☎(078)393-1801 FAX(078)393-1802
http://www.hhk.jp/



羊頭を掲げて狗肉を売る

北阪神支部長 中井 通治



明けまして、おめでとうございます。去年は、みなさまに色々と御世話になり、心より御礼申し上げます。

今年は、錦織圭を観にウィンブルドンに行こうとしましたが、日程が合わず、テレビ・ラジオおたくになって、24時間戦っています。

健康番組もわかりやすいし、官兵衛・花燃ゆ・マッサンはモチベーションが上がります。医学番組も話の上手な方が多くて、楽しいです。歌番組をみていると歌詞に魂とか命とかがよく出てきますが、科学的説明が浅いと思われま

す。当節、学会はガイドラインばかりで、わかりやすい、ですが、理論と現実は食い違

うと私は考えているので、医師の裁量権が減っていく感じがします。

多くの医師は、患者さんより最先端医療の習得・学習に熱心ではありません。肌の色、種族、宗教が違うだけで戦争をしている国が多いのは愚かなことです。戦争は権力と金しか考えられない組織によって起こされるのです。国連の奮起を望みま

す。タイトルのことわざは、金環蝕(外側は輝いて見えても中は黒く蝕まれている)と同意です。小泉政権以降、「聖域なき構造改革」などのスローガンのもと、規制緩和が進められ、国の手綱がゆるみ、甘くなった様に感じられます。今や非正規雇用者は2000万人を超え、過去最高を更新し続けています。耳触りのよい政策の中身が何なのか、本当のところを見極めなければ、羊肉と偽られて狗肉(犬の肉)を売りつけられてしまうでしょう。

宝塚社保協

自治体キャラバンで市担当者と懇談

社会保障をよくする宝塚の会(副会長・中井通治支部長、脇野耕一副支部長)は1月13日に、社会保障の拡充を求める自治体キャラバンを開催。社保協加盟団体から17人が参加し、国保、介護、生活保護等市の社会保障施策の充実を求め、宝塚市担当者らと意見を交換した。回答の要旨は下記の通り。



社会保障施策について意見を直接交換した。

【国保について】

社保協：国保財政の赤字を理由に国保税が来年値上げになる。根本原因は公費負担が減らされたことだ。アベノミクスで格差が広がっている中、保険税を払えない人が増える。市民の生活実態をふまえて、値上げをやめ、一般会計から繰り入れをお願いしたい。

宝塚市：単年度で2億、累積で16億6千万円の赤字になっており、国保財政は逼迫している。国に公費投入の要望はしている。消費税増税で1700億円を投入と聞いていたが、まだない。また、過剰な診療や重複受診などをなくすよう、適正医療を目指す。

【介護について】

社保協：要支援者の通所介護・訪問介護を移行する地域支援事業が介護保険から市の事業に移行することについて、「見通しが立たない」と回答していることについて。

宝塚市：今のサービスを、NPO等が担って質を担保できるのか。われわれとしても不安を感じている。定められた期限である平成29年4月を目標に、3年のなかで、実態把握をし、整理して進めたい。費用も他市と調整し、他市に比べ高いことのないようにしたい。

宝塚市：訪問介護等今は基準が定められている。ごみだしなどの専門資格以外でも担える部分を見極め、地域の実情ふまえて多様なサービスを低下させないためどうするか。3年後を目標に、考えたい。

【生活保護について】

社保協：職員に福祉職がおらず、ケースワーカーは生活保護以外の使える制度を知らないことが多い。介護の関係でも同様のことが起こっている。

宝塚市：ケースワーカー21人中、福祉職はゼロ。福祉職員の配置を人事当局に話しているが、難しい。ケースワーカーで毎週1回、事例の検討会をしている。

宝塚市：他の制度の利用が必要な場合、利用者さんと一緒に生活援護課や障害福祉課などに行き制度の利用につながるようにしている。ケアマネで実務経験のある人を、臨時でお願いしているところだ。

「ストップ患者負担増」署名 めざせ！5万筆

1月19日現在 2万2628筆

2月19日の国会要請行動にて提出します。ご協力お願いいたします！

協会が5万筆を目標に取り組む「ストップ患者負担増」署名。現在2万2628筆が集まりました。

入院時の食事代の自己負担引き上げや、紹介状なしの大病院受診時の定額負担などの患者負担増計画に関わる法改悪が、1月下旬からはじまる通常国会で行われる予定となっています。協会は2月19日に行う予定の国会要請行動で、集まった署名を提出予定です。ぜひ引き続きのご協力をよろしくお願いします。署名用紙の追加をご希望の場合は、協会事務局(078-393-1807)までご連絡ください。



お知らせ

■兵庫県保険医協会のホームページは

<http://www.hhk.jp/>



*生涯研修に役立つ各種研究会のご案内、おトクで安心な共済制度のご紹介、日々の協会活動のご報告を掲載しております。

健康情報テレホンサービス



<1月のテーマ> 通話料無料 **(0120) 979-451**

月曜日	子宮頸がんの予防ワクチン	木曜日	頭を打った時
火曜日	禁煙のススメ	金土日	パーキンソン病の最近の話題
水曜日	傷の正しい治し方「湿潤療法」		

◆北阪神支部の会員数と組織率

1/1現在 医科327人(72%)、歯科175人(54%)

◆当面の支部活動

1月31日(土)新春政策研究会(案内4面)

「医療・介護総合法とこれからの医療」

講師 保険医協会副理事長・政策部 西山 裕康 先生

会場 宝塚市雲雀丘 明月記 17:00~18:20(18:30から懇親会を開催)

以上を開催予定

お問い合わせはTEL 078-393-1807 小西・横山・小川まで



本年もよろしくお願ひいたします

北阪神支部幹事一同